

第24回

金融と経済を考える 高校生小論文 コンクール

金融経済教育推進機構(J-FLEC)は、
全国の**高校生等**を対象に
「金融と経済を考える」小論文
を募集します。
金融や経済について、ふだん考えて
いること、調べたことなどを
小論文にまとめてご応募ください。

学校単位で応募する場合は、
作品の確認・添削は行わずに
提出された作品はすべてお送りください。

個人の方からのご応募もお待ちしています！

 **特選**

5編 賞状と奨学金 5万円

金融担当大臣賞 / 文部科学大臣賞
日本銀行総裁賞 / 全国公民科・社会科教育研究会会長賞
J-FLEC 理事長賞

 **秀作**

5編 賞状と奨学金 3万円

佳作

10編 賞状と図書カード 6千円分

学校賞

5校 賞状と図書カード 1万円分

特選受賞者在籍校

締切 **9月15日**
消印有効





テーマは「金融と経済」に関すること。高校生としての自分の意見や主張を小論文スタイルで表現してください。テーマを考える参考として、テーマの例を下記に示します。ただし、この中から選ぶ必要はありません。自分が書きたいと思う内容を、自由に考えてみてください。

題名(作品タイトル)は自由です。作品の内容に相応しいものをつけてください。

1. 高校生の私が考える「将来の夢の実現と活きたお金の使い方」
2. 未来に向けた私の提言「地域課題を解決する起業プラン」
3. 高校生の私が考える「社会のための投資」
4. 社会の変化から考える「物の値段と価値と私たちの責任」
5. 「キャッシュレス化」が私たちに与えた影響とは
6. デジタル社会を生きる私が考える「お金のトラブル回避法」

■第24回「金融と経済を考える」高校生小論文コンクール 募集要項

応募資格	高校生、中等教育学校生(後期課程)、高等専門学校生(3年生まで)、高等専修学校生
賞	<ul style="list-style-type: none">■特選 5編(賞状と奨学金5万円) 金融担当大臣賞/文部科学大臣賞/日本銀行総裁賞/全国公民科・社会科教育研究会会長賞/J-FLEC理事長賞■秀作 5編(賞状と奨学金3万円)■佳作 10編(賞状と図書カード6千円分)■学校賞(特選受賞者在籍校) 5校(賞状と図書カード1万円分)
締め切り	2026年9月15日(火)※消印有効
発表	12月中旬頃、主催者ホームページで発表。
応募方法	<p>郵送応募 〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-17 5F 毎日企画サービス J-FLECコンクール事務局「金融と経済を考える」高校生小論文コンクール係</p> <p>WEB応募 作品募集ホームページの応募フォームから送信してください。 https://ron2026.j-flec.go.jp/</p>
問い合わせ先	J-FLECコンクール事務局 TEL.03-6265-6818(土・日・祝日を除く10時~17時) 作品募集ホームページ https://ron2026.j-flec.go.jp/



前回 審査員 (敬称略)

松島 斉(東京大学大学院経済学研究科教授) 山田 真哉(公認会計士・税理士) 山本 勇(全国公民科・社会科教育研究会会長)
阿部 睦子(全国家庭科教育協会理事長) 岩澤 未奈(東京都立狛江高等学校主任教諭) 塙 枝里子(東京都立農業高等学校主幹教諭)
佐藤 栄利也(金融庁総合政策局総合政策課金融経済教育推進室課長補佐) 西澤 美彦(文部科学省初等中等教育局視学官)
村國 聡(日本銀行情報サービス局長) 大友 佳子(金融経済教育推進機構理事)

先生 向け

小論文指導にあたり、先生方から生徒たちへ伝えていただきたいこと

金融・経済に関する諸課題や働くことの意味などについて、高校生が自分の事として捉え、事実関係やデータを調べて、考えたことを小論文にまとめる作業は、論理的思考力や表現力の向上に繋がります。生徒には、自分の立場や論点を明確にして、考えを論じるよう指導してください。また、調べた事実やデータの妥当性・信頼性を吟味し、主張を支える適切な根拠を揃えるよう助言してください。

なお、学校単位で応募いただく場合、作品の確認・添削は必要ございません。生徒が書かれた作品はすべてお送りください。

生徒 向け

小論文の書き方(参考)

- 小論文を書くにあたって、上記のテーマ例を参考に自分が関心があるものや書きたいことを考えます。小論文の題名(タイトル)は、自由につけてください。
- 決めたテーマについて、自分の意見・主張を明確にします。
- 説得力を高めるため、理由・根拠となる客観的な事実やデータを調べてください。
- 最後に、構成(序論・本論・結論)を決めて、書き始めます。
- 事実やデータは自分の意見・主張と混ざらないように区別して書いてください。





受賞作品の紹介

過去の入賞作品はこちらでご覧いただけます。



金融担当大臣賞 税金という名の顕微鏡

石川県 金沢大学人間社会学域学校教育学類附属高等学校 2年
橋 美衣さん

市の科学教室での体験から、筆者は教育を支える税金の役割に注目します。また、震災復興や子ども食堂の現場に触れたことで、暮らしを守る税金の存在も実感。自治体と民間の協働によって税金がより有効に機能する社会を目指し、自身も地域での活動に取り組んでいます。「税金の大切さを自らの経験から表現し、高校生らしい解決策が示されている点も良い」と評価されました。

文部科学大臣賞 高校生と貧富の連鎖

東京都 東京都立国際高等学校 3年
下川 真子さん

留学先のアメリカで、経済的理由からスポーツや課外活動を諦める生徒がいる現状を知った筆者は、貧富の差が機会の差を生み、就職にまで連鎖する格差の固定化に危機感を抱きます。この問題意識を日本にも向け、すべての子どもが平等に経験を求められる社会の必要性を訴えます。「アメリカの問題から日本を考え、深く論じている。格差を教育で解決する視点が面白い」と評価されました。

日本銀行総裁賞

「三方よし」から「未来よし」へ
滋賀県 近江兄弟社高等学校 3年
林 和樹さん

筆者は、故郷の近江商人が掲げた「三方よし」の精神を、現代のESG投資に見出します。社会課題解決には金融と投資が果たす役割が大きいと考える筆者は、高校生も消費行動や情報発信を通じて「社会のためになる投資」を促すことができると提言。「高校生も社会を変える担い手であると自覚し、金融が未来を動かす投資の流れを生むというスケールの大きな提言である」と評価されました。

全国公民科・社会科教育研究会会長賞

日米の金融教育を経験して
東京都 東京都立国際高等学校 3年
市川 圭秀さん

留学先のアメリカで触れた実践的な投資学習と、日本の知識偏重型の金融教育に大きな差を感じた筆者。運用実感の乏しさや教員の知識習得の難易度が日本の課題だと考え、実際の株価を用いたシミュレーションの導入や、生徒と教員が共に学ぶ仕組み作りを提案します。「自分なりの視点で日米の金融教育を分析している。教育現場へのメッセージもある」と評価されました。

J-FLEC 理事長賞

通帳と母の背中から学んだ、私の経済感覚
佐賀県 佐賀県立佐賀北高等学校 3年
大木 未来さん

父の病気のため家計を支える母の姿を見て、筆者はお金の重みを再認識します。母から通帳の管理を託され、家計簿アプリや支出の振り返りを実践して金銭感覚を磨いていきます。18歳を迎え、今後は自ら稼ぎ納税する側として、社会を支える自覚と決意を綴っています。「家計管理や生活設計を自らの経験から深めており、自立への強い意志と成長を感じる」と評価されました。

秀作

岡山県 岡山県立岡山大安寺中等教育学校 4年
林 宗一郎さん

東京都 東京都立新宿山吹高等学校 2年
西尾 駿作さん

東京都 筑波大学附属高等学校 2年
渡邊 史子さん

神奈川県 横須賀学院高等学校 2年
吉田 千夏さん

東京都 東京都立国際高等学校 3年
西川 音さん

小論文を書くにあたってのご注意

- 本文冒頭1行目に作品タイトル、2行目に学校名、学年、氏名を記入してください。
本文は3行目から始めてください。
- 学校名が長い場合、本文は4行目(学年、氏名を記入した次の行)から記入してください。
- 規定文字数に達しない作品は審査の対象となりません。
※原稿用紙によらないパソコン原稿の場合も同様です。
- 各ページにページ番号を記載し、右肩をホチキスで留めてください。
- 生成AIが作成した文章をそのまま使っての応募はできません。
- ご応募いただいた作品が「盗用」・「生成AIによる生成物」であると認められた場合、審査の対象外となります。また、後日判明した場合は、入賞の取り消しをさせていただきます。

参考文献の明記

- 参考にした文献(書籍、インターネット等)はすべて、小論文の最終ページに必ず記入してください。記入せずに他の人の文章を使用することは「盗用」とみなされてしまうことがあります。

引用するときの注意点

- 引用する文章は変更せず、かぎ括弧をつけて自分の文章と明確に区別したうえで、小論文の最終ページに必ず出典を記載してください。
- かぎ括弧や出典の記載をせずに、インターネット等で入手した他の人の文章を書き写して小論文を作成することは「盗用」とみなされてしまうことがありますので、注意しましょう。

閲覧日	二〇二六年七月十九日
URL	https://www.j-flec.org.jp/public/learn/kyouhokuks/
構	「金融トラブルにあわないために」
約	とは?
〇	〇〇〇出版、二〇二四年八月、二ページ「契約
〇	〇〇〇行目、金融経済教育推進機
〇	〇〇〇行目、金融経済教育推進機
〇	〇〇〇行目、金融経済教育推進機

(出典の記入例)

〈最終ページ〉
書籍の場合
〇 枚目〇行目(応募作品中該当箇所、著者名「書籍名」、出版社名、出版年、参照または引用したページ
インターネットの場合
〇 枚目〇行目(応募作品中該当箇所、著者名、タイトル、URL、閲覧日

●	作品タイトル
●	県立
●	高等学校
●	3年
●	金融
●	太郎

(記入例)

本文冒頭の記入方法

- 〇 1行目 作品タイトル
- 〇 2行目 学校名、学年、氏名
- 〇 3行目 本文

必ず見てね!

小論文を書くときのポイントと注意点をまとめました。応募の前に必ずチェックしてください。

動画を check!

気をつけてほしいこと

金融経済教育推進機構(通称:『J-FLEC』ジェイ-フレック)は、国民に広く金融経済教育を届けることを目的に設立された、金融庁所管の認可法人です。



応募前に必ず見てね!

小論文を書くときのポイント動画



応募の注意点

●文字数について **空白を含む1,600~3,200字**(作品タイトル・学校名・学年・氏名・参考文献・出典は含みません)

原稿用紙で 書くなら	400字詰め原稿用紙 ※タテ20字×ヨコ20行 5枚目3行目以上記入	パソコン原稿で 書くなら	1行20字詰め ※1枚につき30行以内
---------------	--	-----------------	------------------------

◎作品募集ホームページ(<https://ron2026.j-flec.go.jp/>)にある応募用原稿用紙をご利用になることもできます。

●応募について

個人で応募する場合	<ul style="list-style-type: none"> ・下記応募用紙に記入してください(応募用紙はコピー可)。 ・作品タイトル、氏名(ふりがな)、学校名(ふりがな)、学年、学校および自宅の住所、電話番号、FAX番号、メールアドレスを記入して作品に添付してください(応募用紙は必ず本人が記入してください)。
学校単位で応募する場合	<ul style="list-style-type: none"> ・学校宛てにお送りしています学校専用応募用紙にてご応募ください。(学校専用応募用紙はホームページ<https://ron2026.j-flec.go.jp/>からダウンロードすることもできます) ・下記応募用紙(個人用)は不要です。

◎応募は未発表の作品に限ります(インターネット上での作品公開も発表とみなします)。また、二重投稿はご遠慮ください。

◎日本語に限ります。

◎作品は理由を問わず返却しません。

◎入賞作品の著作権・版権は主催者に帰属します。

◎佳作の作品は公表しません。

◎作品公表の際には個別企業名や商品名に関する表記を変更させていただくことがありますので、予めご了承ください。

※応募の際は、下記個人情報の取り扱いについて保護者の方にもご確認いただいたうえでご応募ください。

個人情報の取り扱いについて●応募者の個人情報は、入賞作品の選考、入賞者への連絡のためにのみ使用し、主催者および当コンクール業務受託先が責任をもって管理します。●応募者本人または保護者の許可なく第三者に個人情報を開示することはありません。ただし、法律や法的拘束力のある命令等に基づいて開示が要求された場合については、その要求に応じることがあります。●入賞者の氏名・学校名・学年および作品の一部は、主催者ホームページにて公表させていただきますので、予めご了承ください。



キリトリ

第24回「金融と経済を考える」高校生小論文コンクール 応募用紙(個人用)

作品タイトル		
ふりがな 氏名	ふりがな 学校名	学年
立		学校
年		
学校住所 (〒 -)		
都道 府県	市区 郡	
学校電話番号 ()	-	学校FAX番号 () -
※マンション、アパート名等も必ずご記入ください。		
自宅住所 (〒 -)		
都道 府県	市区 郡	
電話番号(日中連絡の取れる先) ()	-	メールアドレス

下記のアンケートにご協力ください。このコンクールはどちらで知りましたか。番号を○で囲んでください。(複数回答可)

- | | | | |
|-----------------|-------------------|----------------------|------------|
| 1. チラシ・ポスター(学校) | 2. チラシ・ポスター(学校以外) | 3. 新聞・雑誌・WEB広告(媒体名) |) |
| 4. ホームページ | 5. 知人から | 6. 学校・先生(夏休み等の課題・宿題) | 7. その他 () |

※応募者の個人情報は当コンクール以外の用途には使用しません。